

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	建築工学実験						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース)、選択科目(建築・デザインコース)						
担当者	依田 浩敏、津田 和明、小野 聡子、河上 嘉人、堀 英祐						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋や鉄筋コンクリートなど建築構造の試験法を習得する。 ・コンクリートや木材など建築材料の性質を理解し、説明できる。 ・熱、光、空気、音など建築環境の性質を理解し、説明できる。 ・試験・計測器の取り扱い方を習得する。 ・測定した結果を分析し適切に評価してレポートとしてまとめることができる。 						
日程と内容	回	月日	Aグループ	実施要領の説明		Bグループ	
	第1回	9月15日		全員			
	第2回	9月29日	建築構造 (2)-1	小野	建築生産 (1)	河上	
	第3回	10月6日	建築構造 (2)-2	小野	建築生産 (2)	河上	
	第4回	10月13日	建築環境 (1)	依田・堀	建築構造 (1)-1	津田	
	第5回	10月20日	建築環境 (2)	依田・堀	建築構造 (1)-2	津田	
	第6回	10月27日	建築環境 (3)	依田・堀	建築構造 (1)-3	津田	
	第7回	11月10日	建築環境 (4)	依田・堀	建築生産 (3)	河上	
	第8回	11月12日	建築環境 (5)	依田・堀	建築構造 (2)-1	小野	
	第9回	11月17日	建築生産 (1)	河上	建築構造 (2)-2	小野	
	第10回	11月24日	建築生産 (2)	河上	建築環境 (1)	依田・堀	
	第11回	12月1日	建築構造 (1)-1	津田	建築環境 (2)	依田・堀	
	第12回	12月8日	建築構造 (1)-2	津田	建築環境 (3)	依田・堀	
	第13回	12月15日	建築構造 (1)-3	津田	建築環境 (4)	依田・堀	
	第14回	12月22日	建築生産 (3)	河上	建築環境 (5)	依田・堀	
	第15回	1月12日	まとめ		全員		
成績評価基準	定期試験				実技		
	臨時試験				部外評価		
	報告書・レポート		100%		プレゼンテーション		
	課題				計		100%
	演習						
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋や鉄筋コンクリートなど建築構造の試験法を習得する。:ほぼ到達できた ・コンクリートや木材など建築材料の性質を理解し、説明できる。:ほぼ到達できた ・熱、光、空気、音など建築環境の性質を理解し、説明できる。:ほぼ到達できた ・試験・計測器の取り扱い方を習得する。:ほぼ到達できた ・測定した結果を分析し適切に評価してレポートとしてまとめることができる。:ほぼ到達できた 						
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・特に問題なく実施できたと考える。 ・構造系と環境系の教員が着任したことで、構造分野のコマ数を現在の3(×2)コマから5(×2)コマに増やし、代わりに生産分野のコマ数を5(×2)コマから3(×2)コマに減らした。 						
来年度の計画	・今年度の内容を継続する。						
授業評価アンケートに対するコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの設問に対する評価点が学部平均値に比べてやや高く、総合評価点も8.4と良い評価であった。 ・『実験が楽しかった』との自由記述があった。 						
履修登録者数	79名	定期試験 受験者数	75名	合格者数	69名	合格率	92%